

開 催 要 項

1. 主催 関東テニス協会
2. 主管 群馬県テニス協会
3. 後援 群馬県 群馬県教育委員会 株式会社上毛新聞社
4. 協賛 プリヂェストンスポーツ株式会社
5. 運営協力 株式会社TS-Office
6. 期日 平成27年7月18日(土)・19日(日)
7. 会場 前橋市 群馬県総合スポーツセンターテニスコート
砂入り人工芝コート(16面)
〒371-0047 前橋市関根町800番地 大会臨時電話：080-9712-4921
8. 参加チーム 1都7県の代表 ・男子16チーム(各都県2チーム)・女子12チーム
出場辞退その他の理由により参加チームが不足した場合の補充は、以下の順により決定する都県の次点チームとします。
(1) 男子：1. 主管都県 2. 希望する都県による抽選
(2) 女子：1. 出場枠1の希望する県による抽選
2. 主管県を含む出場枠2の希望する都県による抽選
9. 参加資格 (1) 各都県テニス協会所属の会社・銀行・官庁・商店のテニスチームに限り、参加選手は、プロフェッショナル登録をしていない社員・職員である事。(但し、嘱託を含む雇用契約のある者に限り、派遣社員は不可)
また、いかなる場合でも同一選手が複数のチームに登録することはできません。
(2) 各都県テニス協会の推薦するチーム。
(3) 次に該当する選手は、出場できません。
・男子は過去7年間(平成20年以降)、女子は過去5年間(平成22年以降)に全日本選手権(本戦)に出場した者。
・男女共、過去5年間(平成22年以降)に全日本学生選手権に出場し、シングルスベスト32、ダブルスベスト16に入った者。
・日本リーグに選手登録中の者。
但し、この登録中日本リーグに出場した実績のない選手に限り、次回同チームでの日本リーグに登録しない旨チーム代表者から実業団委員会に申告があった場合は出場できます。
(4) 元社員・元職員の参加を1ポイントに限り認めます。
10. チーム編成 (1) 登録選手は男女共5名以上9名以内とします。
11. 試合形式 (1) 男子16チーム、女子12チームによるトーナメント戦。
(2) コンソレーションにより順位決定戦を行います。
12. 試合方法 (1) 男女とも、複2試合及び単1試合による対抗戦
(2) 単複に重複出場はできません。
(3) 8ゲームズプロセットマッチ、ノーアドバンテージスコアリング方式とします。
(4) 1回戦は原則として全試合を行います。勝敗決定後はメンバー変更ができます。
(5) 試合方法は、天候等により変更する事があります。
(6) 試合開始時に、必ずオーダーに記載された選手全員が揃っていなければなりません。
13. 試合順序 原則として、D2・D1・Sの順序とします。
14. 登録選手変更 申し込み後の登録選手変更は、大会初日朝の監督者会議において1名の変更、又は登録人数枠内で1名の追加を認めます。但し、元社員・元職員の追加・変更の場合は、7月16日(木)までに補強選手申請書を関東テニス協会に送って下さい。
15. オーダー (1) 登録選手に限り、
(2) ダブルスは登録順に関係なく組む事ができます。
16. 審判 原則として、セルフジャッジとしますが、ロービングアンパイヤを配置します。
17. 試合 プリヂェストンXT8(オンネーム)
18. 組合せ 前年度ベスト4の都県代表を第1～第4シードとし、他は抽選とします。但し、1回戦のみ同一都県のチーム同士が当たらないようにします。第3及び第4シードは抽選とします。
(1) 男子 第1シード：千葉代表、第2シード：茨城代表
第3シード：東京代表、第4シード：栃木代表
(2) 女子 第1シード：東京第1代表、第2シード：千葉代表
第3シード：東京第2代表、第4シード：茨城代表
19. 表彰 男女とも4位まで表彰します。
20. 全国大会 (1) 男子の上位6チーム、女子の上位5チームは、全国大会に出場していただきます。
(2) 平成27年度第54回全国実業団対抗テニス大会(ビジネスパル・全国大会)
・期日：8月28日(金)～8月30日(日)
・会場：北海道 帯広テニスの森
21. 服装 (1) 「JTAテニス・ルールブック2015」の規定に従います。
(2) 自チームの企業名、マークの制限はしません。但し、商品名は不可とします。
(3) 本項はベンチコーチにも適用します。
22. その他 (1) 参加チームは1日目の勝敗に関係なく、必ず2日目のスケジュールに参加して下さい。(不参加の場合、対戦相手に迷惑がかかります。)
(2) 雨天の場合でも一度会場に参集して下さい。
(3) 天候等の事情により、抽選により順位を決定することがあります。
(4) 団体戦ですので、試合コートのバックネットに社旗を掲揚して下さい。
(5) プレー中の傷害等につきましては、主催者が加入する傷害保険の範囲で補償します。